

第I章 健康状態

ここでは、自分自身の健康状態についての認識、歩行や車の運転などの行動状況について、捉えている。

1. 健康状態

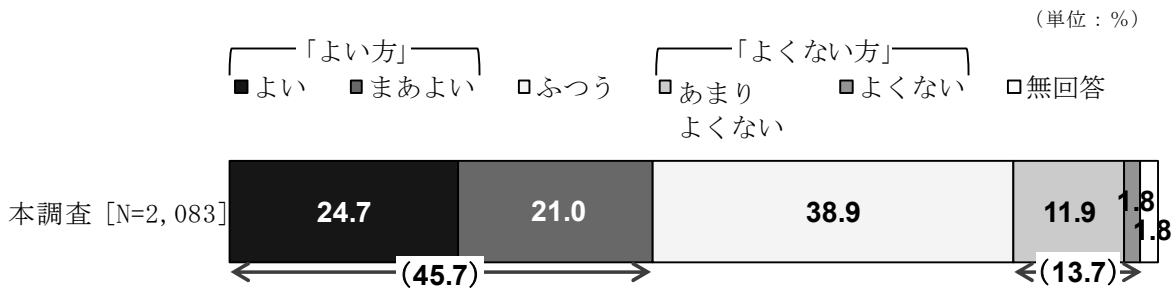
(1) 主観的健康観

Q1 あなたの今日の健康状態はいかがですか。この中から1つだけお答えください。

- 1 よい
- 2 まあよい
- 3 ふつう
- 4 あまりよくない
- 5 よくない

自身の主観的な健康状態については、「よい方」（“よい”と“まあよい”の回答の合計）が45.7%と、「よくない方」（“あまりよくない”と“よくない”の回答の合計）の13.7%を大きく上回っている。「ふつう」は38.9%で約4割となっている。（図表I-1）

〈図表 I-1〉 主観的健康観



性別にみると、特に差はみられない。

年齢別にみると、「よい方」は低年齢層ほど高く、60～64歳で54.1%となっている。一方、「よくない方」は80歳以上の層でいずれも2割を超えて高くなっている。（図表I-2）

〈図表 I-2〉 主観的健康観 [性・年齢別]

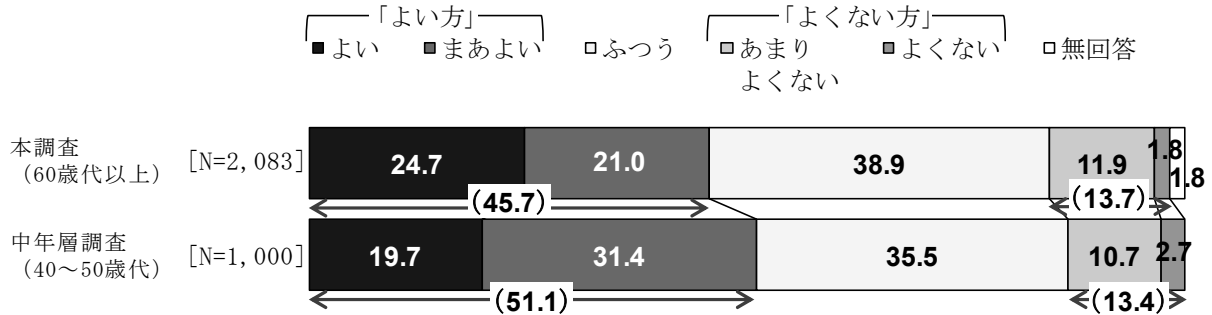
（単位：％）

		N	よい	まあよい	よい方	ふつう	方よくない	よあまりくまない	よくない	無回答
全体		2,083	24.7	21.0	45.7	38.9	13.7	11.9	1.8	1.8
性別	男性	964	24.3	19.8	44.1	39.9	14.4	12.1	2.3	1.6
	女性	1,119	25.0	22.0	47.0	38.0	13.0	11.7	1.3	2.0
本人年齢別	60～64歳	353	28.3	25.8	54.1	39.4	▲5.4	▲4.8	0.6	1.1
	65～69歳	406	27.3	22.7	50.0	40.1	▲8.9	▲7.6	1.2	1.0
	70～74歳	497	28.4	19.9	48.3	37.8	12.7	10.9	1.8	1.2
	75～79歳	407	22.4	18.7	▲41.0	41.0	16.0	14.5	1.5	2.0
	80～84歳	242	20.7	19.4	40.1	36.4	20.7	16.9	3.7	2.9
	85～89歳	132	▲11.4	15.2	▲26.5	38.6	29.5	25.8	3.8	5.3
	90歳以上	46	13.0	26.1	39.1	30.4	28.3	26.1	2.2	2.2

調査方法が異なるため、単純に比較できないが、40～50歳代の中年層調査と比べると、「よい方」は中年層の51.1%に比べて、60歳代以上は5.4ポイント下回っている。一方、「よくない方」はほぼ同率で、違いはみられない。〈図表 I-3〉

〈図表 I-3〉 主観的健康観 「中年層調査」との比較：参考

(単位：%)



(単位：%)

	N	主観的健康観							
		よい	まあよい	よい方	ふつう	方よくない	よあまりくない	よくない	
本調査	全 体	2,083	24.7	21.0	45.7	38.9	13.7	11.9	1.8
	60～64歳	353	28.3	25.8	54.1	39.4	5.4	4.8	0.6
	65～69歳	406	27.3	22.7	50.0	40.1	8.9	7.6	1.2
	70～74歳	497	28.4	19.9	48.3	37.8	12.7	10.9	1.8
	75～79歳	407	22.4	18.7	41.0	41.0	16.0	14.5	1.5
	80～84歳	242	20.7	19.4	40.1	36.4	20.7	16.9	3.7
	85～89歳	132	11.4	15.2	26.5	38.6	29.5	25.8	3.8
	90歳以上	46	13.0	26.1	39.1	30.4	28.3	26.1	2.2
中年層調査	全 体	1,000	19.7	31.4	51.1	35.5	13.4	10.7	2.7
	40～44歳	287	24.0	30.0	54.0	33.8	12.2	10.1	2.1
	45～49歳	267	19.9	32.2	52.1	33.7	14.2	9.7	4.5
	50～54歳	228	14.0	30.3	44.3	41.2	14.5	12.3	2.2
	55～59歳	218	19.7	33.5	53.2	33.9	12.8	11.0	1.8

(2) 客観的健康状態

Q2 ここにあげられている日常生活にさしつかえがないか、1つ1つについて「はい」か「いいえ」でお答えください。

1 はい 2 いいえ

(1) バスや電車を使って一人で外出できますか
 (2) 日用品の買い物ができますか
 (3) お湯をわかせますか
 (4) 請求書の支払いができますか
 (5) 銀行預金・郵便貯金の出し入れができますか
 (6) 年金などの書類が書けますか
 (7) 新聞を読んでいますか
 (8) 本や雑誌を読んでいますか
 (9) 健康についての記事や番組に興味がありますか
 (10) 友達の家を訪ねることがありますか
 (11) 家族や友達の相談にのることがありますか
 (12) 病人を見舞うことができますか
 (13) 若い人に自分から話しかけることがありますか
 (14) 一人で電話をかけられますか
 (15) 一人で薬を服用できますか

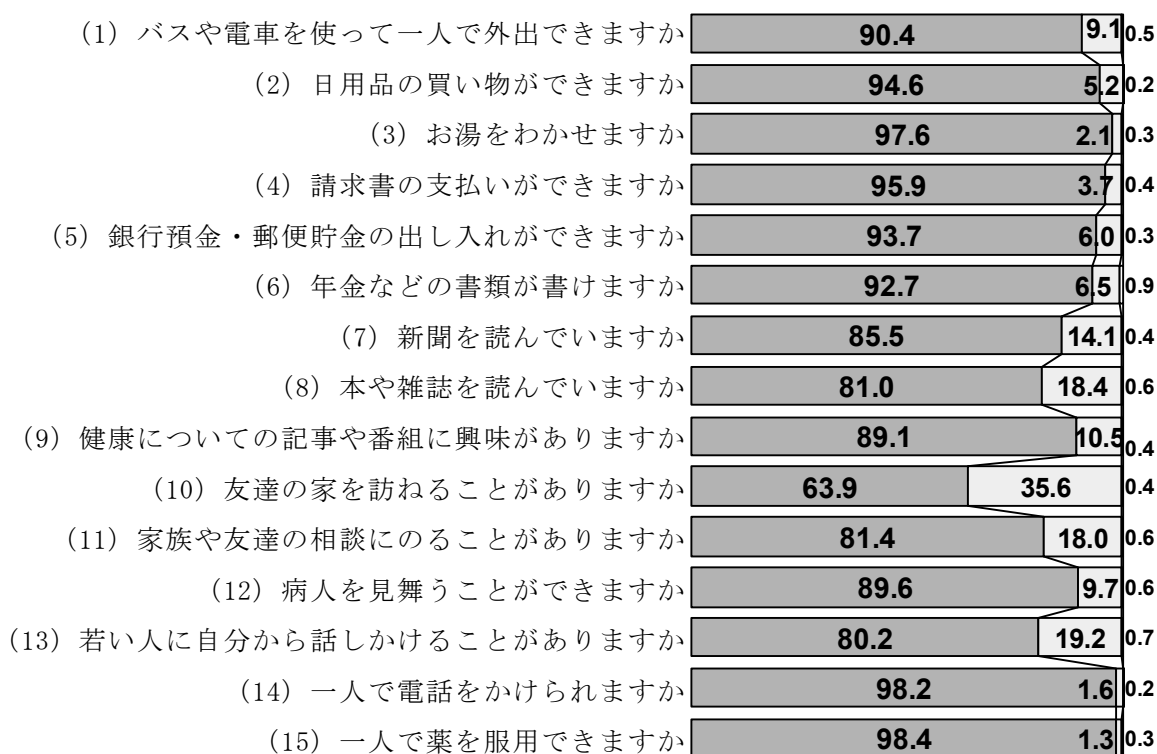
自身の具体的・客観的な健康状態について「はい」の回答をみると、「友達の家を訪ねること」が63.9%と、他に比べて顕著に低くなっている。〈図表 I-4〉

〈図表 I-4〉 客観的健康状態

(単位：%)

[N=2,083]

□はい □いいえ □無回答



客観的な健康状態について「いいえ」の回答を性別にみると、「本や雑誌を読むこと」「健康についての記事や番組に興味」「友達の家を訪ねること」「家族や友達の相談にのること」「若い人に自分から話しかけること」は、男性が女性を上回っており、これらの行為が“できない・していない”という傾向は男性の方が高くなっている。逆に、「バスや電車を使って一人で外出」は男性より女性で高く、女性の方が“外出できない”傾向となっている。

年齢別にみると、「お湯をわかす」「友達の家を訪ねること」が“できない・していない”という傾向は、85歳以上の層で、「健康についての記事や番組に興味」が“ない”、「一人で薬を服用」“できない”は90歳以上の層で、それぞれ高くなっている。一方、「新聞を読むこと」を“していない”は、年齢層が比較的低い60～64歳で高くなっている。〈図表 I-5〉

〈図表 I-5〉 客観的健康状態〔性・年齢別〕 【「いいえ」の回答率】

(単位：%)

		N	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
			またバスか人で電外出で使きつ	で日き用ま品のか買い物が	かお湯をわかせます	で請き求ま書のか支払いが	き金のすかし入・れ郵が便で貯	書け金まのすどの書の類が	す新か聞を読んでいま	い本まやす雑誌を読んで
全 体		2,083	9.1	5.2	2.1	3.7	6.0	6.5	14.1	18.4
性別	男 性	964	▲ 7.4	4.5	1.8	3.4	7.0	6.4	13.8	21.8
	女 性	1,119	10.5	5.9	2.4	4.0	5.1	6.5	14.4	▲ 15.5
本人年齢別	60～64歳	353	▲ 1.7	▲ 0.8	-	▲ 0.8	▲ 1.1	▲ 2.0	20.1	15.3
	65～69歳	406	▲ 3.0	▲ 1.2	▲ 0.2	▲ 0.7	▲ 1.0	▲ 2.2	11.8	▲ 11.8
	70～74歳	497	▲ 5.8	▲ 2.6	1.4	2.4	4.4	5.6	15.7	17.5
	75～79歳	407	8.1	3.9	1.2	2.9	4.7	5.7	▲ 9.1	18.2
	80～84歳	242	16.9	9.9	3.3	6.6	10.3	12.8	13.6	25.6
	85～89歳	132	30.3	17.4	6.8	12.1	18.2	17.4	14.4	27.3
	90歳以上	46	60.9	54.3	30.4	34.8	56.5	30.4	17.4	47.8
		N	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	
			あ事健りや康ま番にす組つかに興味が記	こ友と達がのあ家を訪すねかる	まに族のるか友とがのあ相り談	が病で人をま見す舞かうこと	あ話りしいまかすけかる自分とがら	ら一人まで電か話をかけ	き一人すか薬を服用で	
全 体		2,083	10.5	35.6	18.0	9.7	19.2	1.6	1.3	
性別	男 性	964	15.5	44.4	23.0	8.7	23.5	1.7	1.0	
	女 性	1,119	▲ 6.3	▲ 28.1	▲ 13.7	10.6	▲ 15.4	1.5	1.5	
本人年齢別	60～64歳	353	11.6	▲ 30.6	▲ 10.2	▲ 4.5	▲ 13.3	▲ 0.3	-	
	65～69歳	406	9.4	▲ 30.5	▲ 12.3	▲ 3.9	16.7	-	▲ 0.2	
	70～74歳	497	10.1	33.0	17.3	▲ 7.2	17.3	▲ 0.6	0.8	
	75～79歳	407	▲ 7.6	34.6	18.7	9.1	20.6	▲ 0.5	1.0	
	80～84歳	242	12.4	40.9	24.8	14.0	24.0	3.7	2.1	
	85～89歳	132	13.6	53.0	31.8	28.8	28.0	3.8	2.3	
	90歳以上	46	23.9	78.3	54.3	56.5	41.3	28.3	21.7	

客観的な健康状態について「いいえ」の回答を本人の現在の職業別にみると、「バスや電車を使って一人で外出」「若い人に自分から話しかけること」が“できない”傾向は、無職で高くなっている。〈図表 I-6〉

〈図表 I-6〉 客観的健康状態〔本人職業（現在）別〕 【「いいえ」の回答率】

(単位：%)

		N	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)
			ましてバスや電車で使	で日用品の買い物が	かお湯をわかせる	で請求書の支払いが	き金の出金・貯	書け金などの書類が	す新聞を読んでいる	い本や雑誌を読ん
全 体		2,083	9.1	5.2	2.1	3.7	6.0	6.5	14.1	18.4
本人職業 (現在) 別	自 営 者	180	▲ 3.3	▲ 1.7	-	▲ 0.6	4.4	4.4	15.0	14.4
	農 林 漁 業	19	5.3	-	-	-	-	-	10.5	21.1
	商 工 サ ー ビ ス 業	124	▲ 2.4	1.6	-	0.8	4.0	4.0	13.7	13.7
	自 由 業 者	37	5.4	2.7	-	-	8.1	8.1	21.6	13.5
	常 雇 被 用 者 員	222	▲ 0.5	▲ 0.9	-	1.8	▲ 2.7	▲ 2.7	10.4	14.9
	公 務 員	37	-	-	-	-	-	-	10.8	8.1
	民 間 企 業 被 用 者	185	▲ 0.5	▲ 1.1	-	2.2	3.2	3.2	10.3	16.2
	非 正 規 社 員	178	▲ 1.7	▲ 0.6	0.6	▲ 0.6	▲ 2.2	▲ 2.2	16.9	16.3
	派 遣 社 員 ・ 契 約 社 員	39	-	-	-	-	-	2.6	20.5	17.9
	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	139	▲ 2.2	▲ 0.7	0.7	0.7	2.9	▲ 2.2	15.8	15.8
無 職	1,037	10.4	6.0	2.2	4.0	6.5	6.5	12.6	19.1	
そ の 他	24	-	-	-	-	-	-	25.0	16.7	
		N	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	
			あまやまのすかにかに興味が	こ友達の家の訪問が	まに家族の友達とあ	が病気でダンスのこ	あ話し合いのすか	ら一人までの電話を	き一人ですか薬を	
全 体		2,083	10.5	35.6	18.0	9.7	19.2	1.6	1.3	
本人職業 (現在) 別	自 営 者	180	13.3	▲ 27.2	16.1	▲ 5.6	▲ 10.0	-	1.1	
	農 林 漁 業	19	15.8	15.8	10.5	-	-	-	-	
	商 工 サ ー ビ ス 業	124	12.1	29.0	16.9	7.3	▲ 11.3	-	0.8	
	自 由 業 者	37	16.2	27.0	16.2	2.7	10.8	-	2.7	
	常 雇 被 用 者 員	222	12.6	32.0	▲ 11.7	▲ 2.3	▲ 10.8	0.5	-	
	公 務 員	37	16.2	40.5	▲ 2.7	-	▲ 5.4	-	-	
	民 間 企 業 被 用 者	185	11.9	30.3	13.5	▲ 2.7	▲ 11.9	0.5	-	
	非 正 規 社 員	178	8.4	▲ 28.7	▲ 9.6	5.6	▲ 9.0	0.6	1.1	
	派 遣 社 員 ・ 契 約 社 員	39	12.8	35.9	17.9	2.6	15.4	-	2.6	
	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	139	7.2	▲ 26.6	▲ 7.2	6.5	▲ 7.2	0.7	0.7	
無 職	1,037	9.5	37.0	19.1	9.7	23.0	1.9	1.3		
そ の 他	24	4.2	37.5	12.5	4.2	16.7	-	-		

客観的な健康状態についての「いいえ」の回答数から、「健康状態の区分」を以下のように設けた。

【健康状態の区分】	
1	差し支えなし…「いいえ」の回答が1つもない
2	ほんの少し差し支えあり…「いいえ」の回答が1~2個
3	差し支えあり…「いいえ」の回答が3~5個
4	大いに差し支えあり…「いいえ」の回答が6個以上

健康状態の区分については、「差し支えなし」が45.7%と最も多くを占めている。次いで、「ほんの少し差し支えあり」33.1%、「差し支えあり」15.0%、「大いに差し支えあり」6.2%の順となっている。また、「いいえ」の回答数の平均は、1.6個となっている。(図表I-7)

〈図表I-7〉 客観的健康状態 【健康状態の区分】



性別にみると、「差し支えなし」は女性が男性を上回っている。逆に、「ほんの少し差し支えあり」「差し支えあり」は女性よりも男性の方が高くなっている。「大いに差し支えあり」は男女で特に差はみられない。

年齢別にみると、「大いに差し支えあり」は80歳以上の層でいずれも高くなっている。

「差し支えなし」の比率は、74歳以下の層では5割台であるのに対し、80歳以上の層では4割未満で、年齢層が高くなるにつれて、低くなる傾向がみられる。(図表I-8)

〈図表I-8〉 客観的健康状態【性・年齢別】 【健康状態の区分】

(単位：%)

		N	差し支えなし	ほんの少し差し支えあり	差し支えあり	大いに差し支えあり	「いいえ」の回答数平均 (個)
全体		2,022	45.7	33.1	15.0	6.2	1.6
性別	男性	934	▲36.7	○37.3	○19.5	6.5	1.8
	女性	1,088	○53.5	▲29.5	▲11.1	5.9	1.4
本人年齢別	60~64歳	347	○51.6	32.9	13.5	▲2.0	1.1
	65~69歳	400	50.0	○37.8	▲11.0	▲1.3	1.0
	70~74歳	479	○50.5	30.9	14.0	4.6	1.4
	75~79歳	395	45.6	33.7	15.9	4.8	1.5
	80~84歳	234	▲36.3	34.6	18.4	○10.7	2.2
	85~89歳	125	▲28.0	28.8	○24.8	○18.4	3.0
	90歳以上	42	▲9.5	▲14.3	19.0	○57.1	6.7

本人の現在の職業別にみると、「差し支えなし」は自営者が 53.4%、パート・アルバイトが 60.0%と、それぞれ高くなっている。一方、「大いに差し支えあり」は常雇被用者、パート・アルバイトで低くなっている。〈図表 I-9〉

〈図表 I-9〉 客観的健康状態 [本人職業 (現在) 別] 【健康状態の区分】

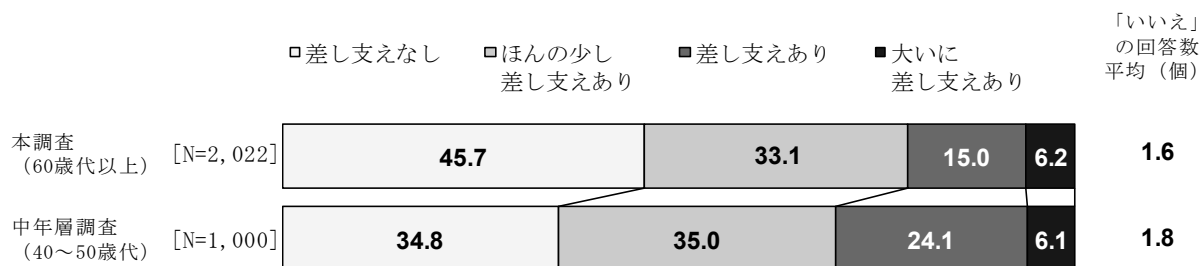
(単位: %)

		N	差し支えなし	ほんの少しあり	差し支えあり	大に支えあり	「いいえ」の平均回答数(個)
全 体		2,022	45.7	33.1	15.0	6.2	1.6
本人職業(現在)別	自 営 者	174	53.4	30.5	13.2	2.9	1.1
	農 林 漁 業	17	64.7	23.5	11.8	-	0.6
	商 工 サ ー ビ ス 業	122	50.8	32.8	13.9	2.5	1.2
	自 由 業	35	57.1	25.7	11.4	5.7	1.3
	常 雇 被 用 者	218	51.4	35.8	11.5	▲ 1.4	1.0
	公 務 員	36	55.6	36.1	8.3	-	0.8
	民 間 企 業 被 用 者	182	50.5	35.7	12.1	▲ 1.6	1.1
	非 正 規 社 員	174	57.5	28.7	12.1	▲ 1.7	1.0
	派 遣 社 員 ・ 契 約 社 員	39	48.7	33.3	15.4	2.6	1.3
	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	135	60.0	27.4	11.1	▲ 1.5	0.9
無 職	1,012	44.9	32.6	15.3	7.2	1.7	
そ の 他	22	45.5	36.4	18.2	-	1.2	

調査方法が異なるため、単純に比較できないが、40～50歳代の中年層調査と比べると、「差し支えなし」は中年層の34.8%に比べて、60歳代以上は10.9ポイント上回っている。一方、「差し支えあり」は中年層の24.1%に比べて、60歳代以上は9.1ポイント下回っている。〈図表I-10〉

〈図表I-10〉 客観的健康状態 【健康状態の区分】 「中年層調査」との比較：参考

(単位：%)



(単位：%)

	N	差し支えなし	ほんの少し差し支えあり	差し支えあり	大いに差し支えあり	「いいえ」の回答数平均(個)	
本調査	全体	2,022	45.7	33.1	15.0	6.2	1.6
	60～64歳	347	51.6	32.9	13.5	2.0	1.1
	65～69歳	400	50.0	37.8	11.0	1.3	1.0
	70～74歳	479	50.5	30.9	14.0	4.6	1.4
	75～79歳	395	45.6	33.7	15.9	4.8	1.5
	80～84歳	234	36.3	34.6	18.4	10.7	2.2
	85～89歳	125	28.0	28.8	24.8	18.4	3.0
	90歳以上	42	9.5	14.3	19.0	57.1	6.7
中年層調査	全体	1,000	34.8	35.0	24.1	6.1	1.8
	40～44歳	287	35.9	32.4	26.5	5.2	1.9
	45～49歳	267	33.0	31.1	27.7	8.2	2.1
	50～54歳	228	33.3	38.2	22.8	5.7	1.8
	55～59歳	218	37.2	39.9	17.9	5.0	1.5

2. 1日の歩行量

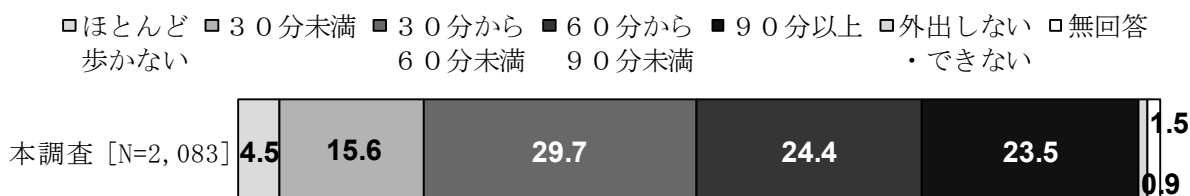
Q3 あなたは普段の生活の中で1日に何分くらい歩いていますか。散歩だけでなく、買い物や通勤・外出など移動時の歩行時間を含めてお答えください。また、杖・歩行器・車椅子などを使う場合も含めてお答えください。

- 1 ほとんど歩かない
- 2 30分未満
- 3 30分から60分未満
- 4 60分から90分未満
- 5 90分以上
- 6 外出しない・できない

普段の生活における1日の歩行量については、「30分から60分未満」が29.7%と最も多く、次いで「60分から90分未満」24.4%、「90分以上」23.5%の順になっている。「ほとんど歩かない」は4.5%、「外出しない・できない」は0.9%となっている。〈図表I-11〉

〈図表I-11〉 1日の歩行量

(単位：%)



性別にみると、特に差はみられない。

年齢別にみると、「90分以上」は、60歳代で高く、80歳以上の層でいずれも低くなっている。一方、「ほとんど歩かない」は85～89歳、90歳以上の層で高くなっている。〈図表I-12〉

〈図表I-12〉 1日の歩行量〔性・年齢別〕

(単位：%)

		N	ほとんど歩かない	30分未満	30分から60分未満	60分から90分未満	90分以上	外出しない・できない	無回答
全体		2,083	4.5	15.6	29.7	24.4	23.5	0.9	1.5
性別	男性	964	5.1	15.2	29.9	24.0	23.2	0.8	1.8
	女性	1,119	4.0	15.8	29.5	24.8	23.7	0.9	1.3
本人年齢別	60～64歳	353	▲2.0	13.9	28.9	26.3	28.0	-	0.8
	65～69歳	406	3.4	▲9.9	29.1	26.4	28.8	0.5	2.0
	70～74歳	497	3.2	15.3	30.0	23.7	26.2	0.4	1.2
	75～79歳	407	3.7	17.7	29.0	26.5	22.1	0.5	0.5
	80～84歳	242	6.6	18.2	33.5	24.8	▲14.9	0.4	1.7
	85～89歳	132	12.9	21.2	29.5	▲15.9	▲12.9	2.3	5.3
90歳以上	46	19.6	32.6	23.9	▲4.3	-	17.4	2.2	

本人の現在の職業別にみると、「90分以上」は、民間企業被用者、非正規社員で、それぞれ高くなっている。民間企業被用者は「60分から90分未満」でも高くなっている。(図表I-13)

〈図表I-13〉 1日の歩行量〔本人職業(現在)別〕

(単位: %)

		N	歩 か と な ん い ど	3 0 分 未 満	6 3 分 未 か 満 ら	9 6 分 未 か 満 ら	9 0 分 以 上	で 外 き 出 な し な い ・	無 回 答
全 体		2,083	4.5	15.6	29.7	24.4	23.5	0.9	1.5
本人 職 業 (現 在) 別	自 営 者	180	5.6	12.8	26.7	23.3	28.9	-	2.8
	農 林 漁 業	19	5.3	5.3	▲ 5.3	26.3	○52.6	-	5.3
	商 工 サ ー ビ ス 業	124	4.8	12.1	33.9	23.4	23.4	-	2.4
	自 由 業 者	37	8.1	18.9	▲13.5	21.6	35.1	-	2.7
	常 雇 被 用 者	222	▲ 0.5	▲ 8.1	▲23.4	○32.4	○34.2	-	1.4
	公 務 員	37	-	▲ 2.7	29.7	37.8	29.7	-	-
	民 間 企 業 被 用 者	185	▲ 0.5	▲ 9.2	▲22.2	○31.4	○35.1	-	1.6
	非 正 規 社 員	178	1.7	▲ 9.0	▲23.0	22.5	○42.1	-	1.7
	派 遣 社 員 ・ 契 約 社 員	39	2.6	10.3	28.2	15.4	○43.6	-	-
	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	139	1.4	▲ 8.6	▲21.6	24.5	○41.7	-	2.2
無 そ の 他	1,037	5.1	16.4	31.4	25.8	▲19.4	0.9	▲ 1.0	
	24	-	20.8	37.5	12.5	25.0	-	4.2	

客観的健康状態別にみると、「60分から90分未満」「90分以上」は、差し支えなし層で高くなっている。一方、「ほとんど歩かない」「30分未満」は、差し支えあり層、大いに差し支えあり層で高くなっている。(図表I-14)

〈図表I-14〉 1日の歩行量〔客観的健康状態別〕

(単位: %)

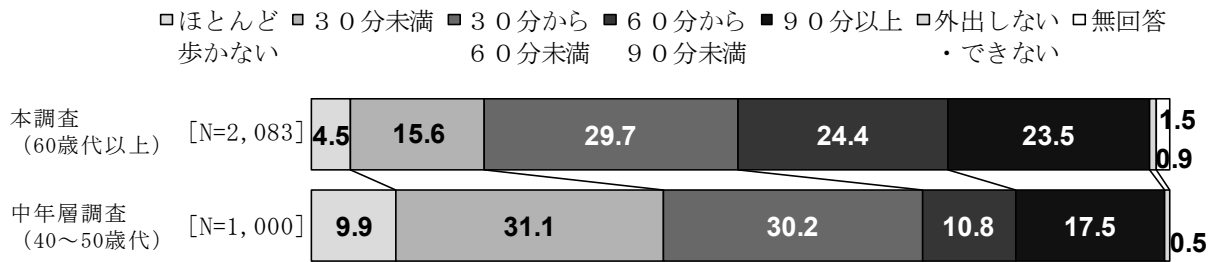
		N	歩 か と な ん い ど	3 0 分 未 満	6 3 分 未 か 満 ら	9 6 分 未 か 満 ら	9 0 分 以 上	で 外 き 出 な し な い ・	無 回 答
全 体		2,083	4.5	15.6	29.7	24.4	23.5	0.9	1.5
客 観 的 健 康 状 態 別	差 し 支 え な し	925	▲ 0.8	▲10.3	30.2	○28.1	○29.7	-	1.0
	ほんの少し差し支えあり	669	▲ 3.0	15.7	31.2	25.4	23.2	0.3	1.2
	差 し 支 え あ り	303	○7.6	○24.1	31.0	▲19.1	▲16.2	1.0	1.0
	大いに差し支えあり	125	○29.6	○30.4	▲20.0	▲ 7.2	▲ 2.4	○8.8	1.6

調査方法が異なるため、単純に比較できないが、40～50歳代の中年層調査と比べると、最も歩行量の多い「90分以上」は中年層の17.5%に比べて、60歳代以上は6.0ポイント上回っている。逆に、最も歩行量の少ない「30分未満」は中年層の31.1%を、60歳代以上は15.5ポイント下回っている。

全体的に、中年層に比べて、60歳代以上は歩行量が多い傾向がみられる。(図表I-15)

〈図表I-15〉 1日の歩行量 「[中年層調査]との比較:参考」

(単位:%)



(単位:%)

	N	歩ほとんど	30分未満	30分から60分未満	60分から90分未満	90分以上	で外出しない・	
		ない	未満	未満	未満	以上	ない	
本調査	全体	2,083	4.5	15.6	29.7	24.4	23.5	0.9
	60～64歳	353	2.0	13.9	28.9	26.3	28.0	-
	65～69歳	406	3.4	9.9	29.1	26.4	28.8	0.5
	70～74歳	497	3.2	15.3	30.0	23.7	26.2	0.4
	75～79歳	407	3.7	17.7	29.0	26.5	22.1	0.5
	80～84歳	242	6.6	18.2	33.5	24.8	14.9	0.4
	85～89歳	132	12.9	21.2	29.5	15.9	12.9	2.3
	90歳以上	46	19.6	32.6	23.9	4.3	-	17.4
中年層調査	全体	1,000	9.9	31.1	30.2	10.8	17.5	0.5
	40～44歳	287	9.8	34.5	27.2	11.5	16.4	0.7
	45～49歳	267	12.7	28.1	27.7	9.7	21.3	0.4
	50～54歳	228	7.9	30.3	36.8	9.6	14.5	0.9
	55～59歳	218	8.7	31.2	30.3	12.4	17.4	-

3. 車の運転

(1) 運転習慣・頻度

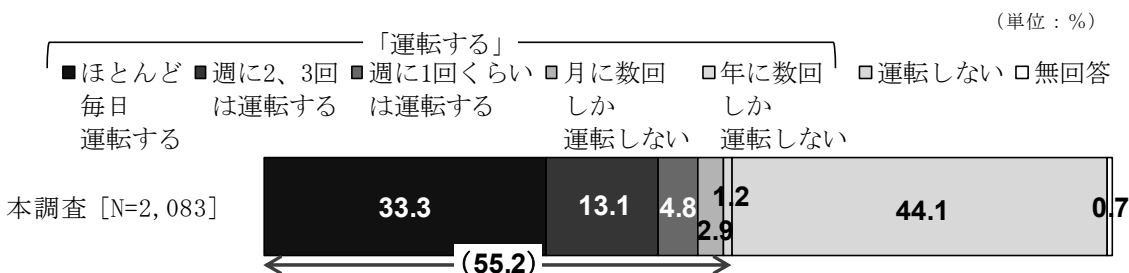
運転の有無、および運転の頻度について尋ね、その結果を以下のようにまとめた。

Q10 普段の生活の中で、あなたは自動車を運転しますか。仕事で運転する場合も含みます。	
1 運転する	2 運転しない
Q10SQ1 (Q10で「運転する」と答えた方へ) 運転する場合、どのくらいの頻度で運転をしますか。	
1 ほとんど毎日運転する	
2 週に2、3回は運転する	
3 週に1回くらいは運転する	
4 月に数回しか運転しない	
5 年に数回しか運転しない	

「運転する」は55.2%で、「運転しない」44.1%を11.1ポイント上回っている。

運転の頻度としては「ほとんど毎日運転する」が33.3%と最も多くを占めている。「週に2、3回は運転する」は13.1%、「週に1回くらいは運転する」は4.8%で、頻度が低くなるほど比率は低下する傾向が見られる。(図表 I - 16)

〈図表 I - 16〉 運転習慣・頻度



性別にみると、「運転する」は女性よりも男性の方が高く、運転の頻度も男性の方が高い傾向が見られる。

年齢別にみると、「運転する」は60歳代で高く、「ほとんど毎日運転する」もこれらの層で高い傾向が見られる。一方、「運転しない」は75歳以上の層でいずれも高くなっている。(図表 I - 17)

〈図表 I - 17〉 運転習慣・頻度 [性・年齢別]

(単位：%)

		N	ほとんど毎日運転する	週に2、3回は運転する	週に1回くらいは運転する	月に数回しか運転しない	年に数回しか運転しない	運転する	運転しない	無回答
全体		2,083	33.3	13.1	4.8	2.9	1.2	55.2	44.1	0.7
性別	男性	964	44.1	16.0	7.8	3.5	1.6	72.9	26.5	0.6
	女性	1,119	24.0	10.5	2.1	2.4	0.8	39.9	59.3	0.7
本人年齢別	60～64歳	353	51.0	15.0	6.5	4.2	1.1	77.9	21.5	0.6
	65～69歳	406	44.3	14.3	6.2	4.2	1.2	70.2	29.6	0.2
	70～74歳	497	34.0	15.7	5.4	1.6	1.8	58.6	40.8	0.6
	75～79歳	407	26.0	12.5	4.2	3.2	1.0	46.9	52.6	0.5
	80～84歳	242	18.2	9.5	2.5	1.2	0.8	32.2	66.9	0.8
	85～89歳	132	9.1	5.3	0.8	3.8	-	18.9	78.8	2.3
90歳以上	46	6.5	4.3	-	-	-	10.9	87.0	2.2	

本人の現在の職業別にみると、「運転しない」は無職で49.6%と高くなっている。「運転する」は自営業者で78.9%、常雇被用者で83.8%、非正規社員で66.3%となっている。

派遣社員・契約社員では、「週に1回くらいは運転する」「月に数回しか運転しない」が高くなっており、運転頻度が比較的低い傾向がみられる。(図表I-18)

〈図表I-18〉 運転習慣・頻度 [本人職業(現在)別]

(単位: %)

		N	運 ほ と す ん ど 毎 日	は 週 に 運 2 、 す る 3 回	い 週 は に 運 1 回 す く ら	運 月 に し 数 回 い し か	運 年 に し 数 回 い し か	運 転 す る	運 転 し な い	無 回 答
全 体		2,083	33.3	13.1	4.8	2.9	1.2	55.2	44.1	0.7
本人職業 (現在) 別	自 営 者	180	(58.9)	10.6	6.7	1.7	1.1	(78.9)	▲20.6	0.6
	農 林 漁 業	19	(89.5)	10.5	-	-	-	(100.0)	-	-
	商 工 サ ー ビ ス 業	124	(56.5)	9.7	7.3	0.8	-	(74.2)	▲25.0	0.8
	自 由 業	37	(51.4)	13.5	8.1	5.4	(5.4)	(83.8)	▲16.2	-
	常 雇 被 用 者	222	(56.8)	14.4	5.9	4.1	(2.7)	(83.8)	▲16.2	-
	公 務 員	37	(64.9)	(24.3)	5.4	2.7	-	(97.3)	▲2.7	-
	民 間 企 業 被 用 者	185	(55.1)	12.4	5.9	4.3	(3.2)	(81.1)	▲18.9	-
	非 正 規 社 員	178	(42.1)	9.6	5.6	(6.7)	2.2	(66.3)	▲33.1	0.6
	派 遣 社 員 ・ 契 約 社 員	39	43.6	5.1	(17.9)	(12.8)	2.6	(82.1)	▲15.4	2.6
	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	139	(41.7)	10.8	2.2	5.0	2.2	61.9	38.1	-
無 職	1,037	▲27.1	14.0	5.1	2.6	1.0	▲49.8	(49.6)	0.7	
そ の 他	24	37.5	16.7	4.2	4.2	-	62.5	37.5	-	

客観的健康状態別にみると、「運転する」は差し支えなし層、ほんの少し差し支えあり層で高くなっている。一方、「運転しない」は差し支えあり層、大いに差し支えあり層で高くなっている。

「ほとんど毎日運転する」は差し支えなし層で高くなっている。(図表I-19)

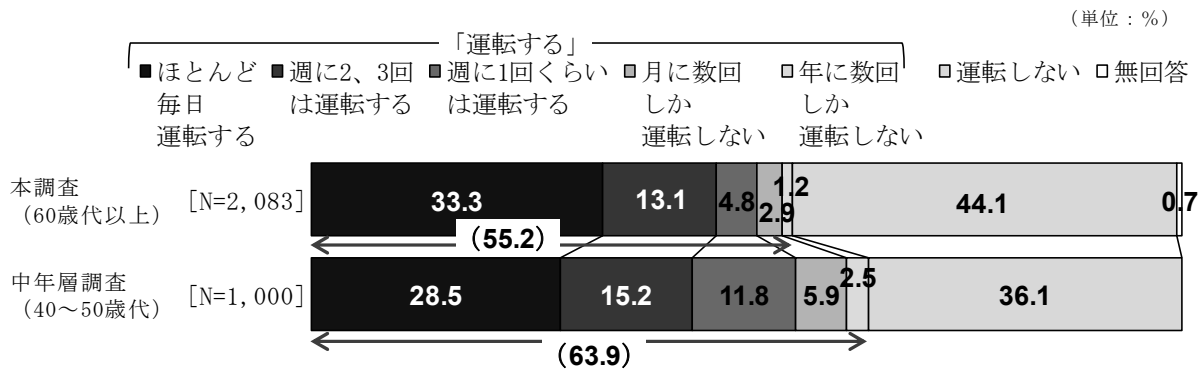
〈図表I-19〉 運転習慣・頻度 [客観的健康状態別]

(単位: %)

		N	運 ほ と す ん ど 毎 日	は 週 に 運 2 、 す る 3 回	い 週 は に 運 1 回 す く ら	運 月 に し 数 回 い し か	運 年 に し 数 回 い し か	運 転 す る	運 転 し な い	無 回 答
全 体		2,083	33.3	13.1	4.8	2.9	1.2	55.2	44.1	0.7
客観的 健康 状態 別	差 し 支 え な し	925	(39.7)	14.2	3.8	2.9	1.0	(61.5)	▲37.9	0.5
	ほ ん の 少 し 差 し 支 え あ り	669	32.4	14.2	(6.7)	3.3	(1.9)	(58.6)	41.1	0.3
	差 し 支 え あ り	303	▲26.7	11.9	5.0	2.6	0.3	▲46.5	(53.1)	0.3
	大 い に 差 し 支 え あ り	125	▲7.2	▲4.8	1.6	2.4	0.8	▲16.8	(80.8)	(2.4)

調査方法が異なるため、単純に比較できないが、40～50歳代の中年層調査と比べると、「運転する」は中年層の63.9%に比べて、60歳代以上は8.7ポイント下回っている。〈図表I-20〉

〈図表I-20〉 運転習慣・頻度 「中年層調査」との比較：参考



(単位：%)

	N	「運転する」							運転しない
		ほとんど毎日運転する	週に2、3回は運転する	週に1回くらいは運転する	月に数回しか運転しない	年に数回しか運転しない	運転する	運転しない	
本調査	全体	2,083	33.3	13.1	4.8	2.9	1.2	55.2	44.1
	60～64歳	353	51.0	15.0	6.5	4.2	1.1	77.9	21.5
	65～69歳	406	44.3	14.3	6.2	4.2	1.2	70.2	29.6
	70～74歳	497	34.0	15.7	5.4	1.6	1.8	58.6	40.8
	75～79歳	407	26.0	12.5	4.2	3.2	1.0	46.9	52.6
	80～84歳	242	18.2	9.5	2.5	1.2	0.8	32.2	66.9
	85～89歳	132	9.1	5.3	0.8	3.8	-	18.9	78.8
	90歳以上	46	6.5	4.3	-	-	-	10.9	87.0
中年層調査	全体	1,000	28.5	15.2	11.8	5.9	2.5	63.9	36.1
	40～44歳	287	28.2	16.0	10.1	4.9	2.4	61.7	38.3
	45～49歳	267	27.7	14.6	12.4	6.7	4.9	66.3	33.7
	50～54歳	228	28.5	14.0	12.3	5.7	1.3	61.8	38.2
	55～59歳	218	29.8	16.1	12.8	6.4	0.9	66.1	33.9

(2) 運転しない理由

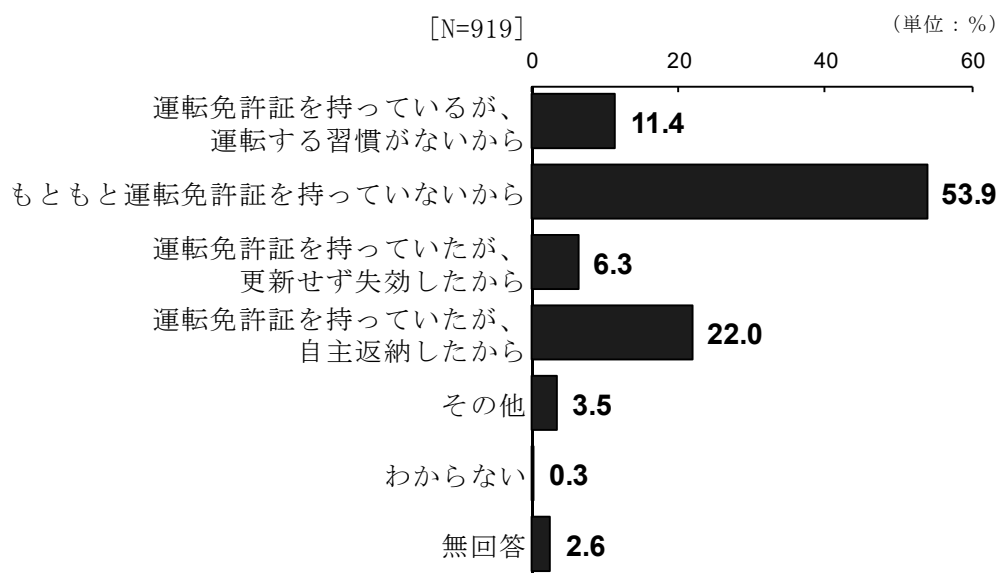
「運転しない」と回答した人に、その理由を以下のように尋ねた。

Q10SQ2 (Q10で「運転しない」と答えた方へ) 運転しない場合は、その理由をお答えください。

- 1 運転免許証を持っているが、運転する習慣がないから
- 2 もともと運転免許証を持っていないから
- 3 運転免許証を持っていたが、更新せず失効したから
- 4 運転免許証を持っていたが、自主返納したから
- 5 その他
- 6 わからない

運転しない理由は「もともと運転免許証を持っていないから」が53.9%と最も多く、突出している。次いで、「運転免許証を持っていたが、自主返納したから」が22.0%、「運転免許証を持っているが、運転する習慣がないから」が11.4%の順となっている。(図表 I-21)

〈図表 I-21〉 運転しない理由



性別にみると、「もともと運転免許証を持っていないから」は女性が男性を大きく上回っている。「運転免許証を持っていたが、自主返納したから」は男性の方が高くなっている。

年齢別にみると、「運転免許証を持っていたが、自主返納したから」は75～79歳、80～84歳の層で高くなっている。「運転免許証を持っているが、運転する習慣がないから」は60歳代で高くなっている。(図表I-22)

〈図表 I - 22〉 運転しない理由 [性・年齢別]

(単位：%)

		N	慣い運 がる転 なが免 い、許 か運証 ら転を す持 るつ 習て	をも 持つも つと い運 な転 い免 か許 ら証	効い運 した転 たが免 か、許 ら更証 新を せ持 ずつ 失て	たい運 かた転 らが免 、許 自証 主を 返持 納つ して	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体		919	11.4	53.9	6.3	22.0	3.5	0.3	2.6
性別	男 性	255	13.7	▲24.7	○11.0	○40.0	○7.5	0.4	2.7
	女 性	664	10.5	○65.1	▲4.5	▲15.1	▲2.0	0.3	2.6
本人 年齢別	60～64歳	76	○36.8	44.7	5.3	▲6.6	3.9	-	2.6
	65～69歳	120	○33.3	46.7	4.2	▲6.7	5.8	0.8	2.5
	70～74歳	203	12.8	53.7	7.4	19.7	4.4	-	2.0
	75～79歳	214	▲3.3	57.0	6.5	○27.1	2.3	0.5	3.3
	80～84歳	162	▲1.9	55.6	8.0	○29.6	2.5	-	2.5
	85～89歳	104	▲1.0	62.5	2.9	28.8	3.8	-	1.0
	90歳以上	40	-	47.5	10.0	32.5	-	○2.5	○7.5

本人の現在の職業別にみると、「運転免許証を持っていたが、自主返納したから」は無職で高くなっている。

「運転免許証を持っているが、運転する習慣がないから」は、商工サービス業で25.8%、民間企業被用者で34.3%、パート・アルバイトで24.5%となっている。(図表I-23)

〈図表I-23〉 運転しない理由 [本人職業 (現在) 別]

(単位: %)

		N	慣い運 がる転 なが免 い、許 か運証 ら転を す持 るつ 習て	をも 持と つも てと い運 な転 い免 か許 ら証	効い運 した転 たが免 か、許 ら更証 新を せ持 ずつ 失て	たい運 かた転 らが免 、許 自証 主を 返持 納つ して	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体		919	11.4	53.9	6.3	22.0	3.5	0.3	2.6
本人職業 (現在) 別	自 営 者	37	(24.3)	▲29.7	8.1	27.0	8.1	-	2.7
	農 林 漁 業	0	-	-	-	-	-	-	-
	商 工 サ ー ビ ス 業	31	(25.8)	▲29.0	9.7	22.6	9.7	-	3.2
	自 由 業 者	6	16.7	33.3	-	50.0	-	-	-
	常 雇 被 用 者	36	(33.3)	▲33.3	8.3	▲8.3	(16.7)	-	-
	公 務 員	1	-	100.0	-	-	-	-	-
	民 間 企 業 被 用 者	35	(34.3)	▲31.4	8.6	8.6	(17.1)	-	-
	非 正 規 社 員	59	(23.7)	61.0	3.4	▲10.2	-	-	1.7
	派 遣 社 員 ・ 契 約 社 員	6	16.7	83.3	-	-	-	-	-
	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	53	(24.5)	58.5	3.8	11.3	-	-	1.9
無 職	514	▲8.4	53.1	7.0	(26.1)	2.7	0.2	2.5	
そ の 他	9	-	55.6	-	22.2	(22.2)	-	-	

客観的健康状態別にみると、「運転免許証を持っているが、運転する習慣がないから」は、差し支えなし層で高くなっている。また、「運転免許証を持っていたが、自主返納したから」「運転免許証を持っていたが、更新せず失効したから」は、ほんの少し差し支えあり層で高くなっている(図表I-24)

〈図表I-24〉 運転しない理由 [客観的健康状態別]

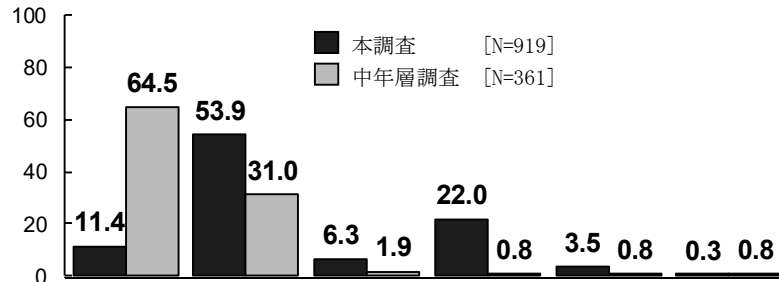
(単位: %)

		N	慣い運 がる転 なが免 い、許 か運証 ら転を す持 るつ 習て	をも 持と つも てと い運 な転 い免 か許 ら証	効い運 した転 たが免 か、許 ら更証 新を せ持 ずつ 失て	たい運 かた転 らが免 、許 自証 主を 返持 納つ して	そ の 他	わ か ら な い	無 回 答
全 体		919	11.4	53.9	6.3	22.0	3.5	0.3	2.6
客観的 健康 状態 別	差 し 支 え な し	351	(15.4)	56.4	▲3.7	▲17.4	3.1	-	(4.0)
	ほんの少し差し支えあり	275	12.0	▲47.3	(9.1)	(26.2)	3.3	0.4	1.8
	差 し 支 え あ り	161	7.5	55.9	6.8	24.2	4.3	-	1.2
	大いに差し支えあり	101	▲5.0	53.5	7.9	25.7	5.0	1.0	2.0

調査方法が異なるため、単純に比較できないが、40～50歳代の中年層調査と比べると、「運転免許を持っているが、運転する習慣がないから」は中年層の64.5%に比べて、60歳代以上は11.4%と、大きく下回っている。一方、「もともと運転免許を持っていないから」「運転免許を持っていたが、自主返納したから」は、中年層に比べて、60歳代以上がいずれも20ポイント以上と大きく上回っている。(図表I-25)

〈図表I-25〉 運転しない理由 [「中年層調査」との比較：参考]

(単位：%)



	N	慣るが、ない、許可証から運転する習慣	をもつてもよい運転免許証	効いたが、更新せず失	たい運かたが、自証を返納して	その他	わからない	
本調査	全 体	919	11.4	53.9	6.3	22.0	3.5	0.3
	60～64歳	76	36.8	44.7	5.3	6.6	3.9	-
	65～69歳	120	33.3	46.7	4.2	6.7	5.8	0.8
	70～74歳	203	12.8	53.7	7.4	19.7	4.4	-
	75～79歳	214	3.3	57.0	6.5	27.1	2.3	0.5
	80～84歳	162	1.9	55.6	8.0	29.6	2.5	-
	85～89歳	104	1.0	62.5	2.9	28.8	3.8	-
	90歳以上	40	-	47.5	10.0	32.5	-	2.5
中年層調査	全 体	361	64.5	31.0	1.9	0.8	0.8	0.8
	40～44歳	110	63.6	33.6	2.7	-	-	-
	45～49歳	90	66.7	26.7	3.3	-	2.2	1.1
	50～54歳	87	71.3	26.4	1.1	-	-	1.1
	55～59歳	74	55.4	37.8	-	4.1	1.4	1.4

(3) 免許証の返納意向

現在、運転免許証を持っている人に、免許証の返納意向を以下のように尋ねた。

Q10SQ3 (Q10SQ1で1~5またはQ10SQ2で1か6と答えた方へ)
現在、運転免許証を持っている方にお伺いします。運転免許証の自主返納について、あなたの考え方に最も近いものをこの中から1つだけお答えください。

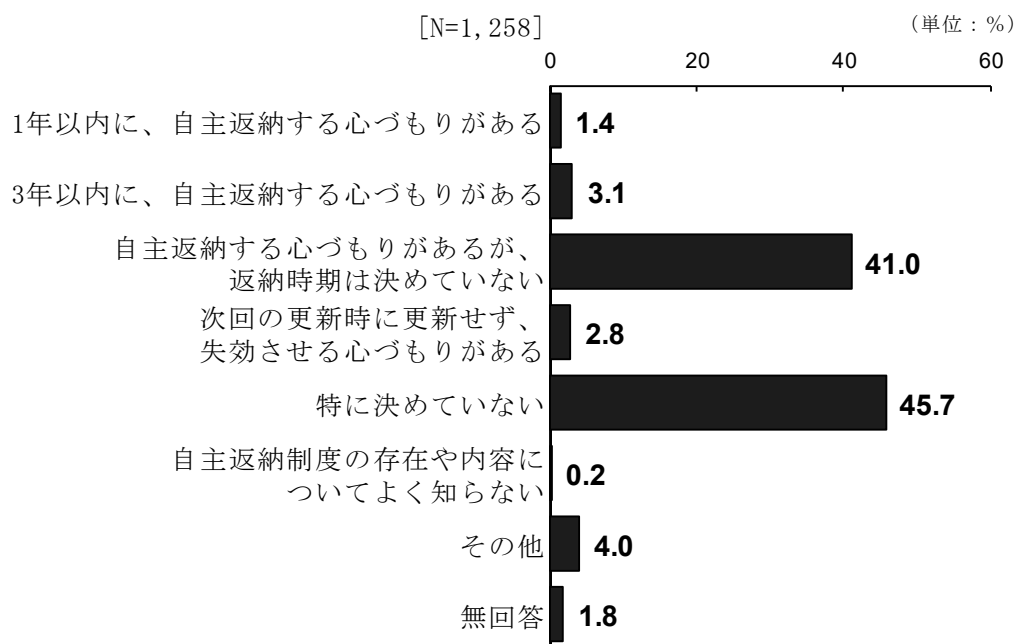
- 1 1年以内に、自主返納する心づもりがある
- 2 3年以内に、自主返納する心づもりがある
- 3 自主返納する心づもりがあるが、返納時期は決めていない
- 4 次回の更新時に更新せず、失効させる心づもりがある
- 5 特に決めていない
- 6 自主返納制度の存在や内容についてよく知らない
- 7 その他

免許証の返納意向については、「特に決めていない」が45.7%と最も多い。

自主返納する心づもりがある人のうちでは「返納時期は決めていない」が41.0%を占め、「1年以内に」は1.4%、「3年以内に」は3.1%と、期限を考えている人はわずかにとどまっている。

「次回の更新時に更新せず、失効させる心づもりがある」は2.8%、「自主返納制度の存在や内容についてよく知らない」は0.2%となっている。〈図表I-26〉

〈図表I-26〉 免許証の返納意向



性別にみると、「特に決めていない」は女性よりも男性で高くなっている。

年齢別にみると、「特に決めていない」は60歳代で高くなっている。

「自主返納する心づもりがあるが、返納時期は決めていない」は70歳代、「1年以内に、自主返納する心づもりがある」は80歳代で、それぞれ高くなっている。また、「次回の更新時に更新せず、失効させる心づもりがある」は80歳以上の層で高くなっている。(図表I-27)

〈図表 I - 27〉 免許証の返納意向 [性・年齢別]

(単位：%)

		N	る納1 す年 る以 心内 づに も り自 が主 あ返	る納3 す年 る以 心内 づに も り自 が主 あ返	期り自 はが主 決あ返 める納 てがす い、る な返心 い納づ 時も	づせ次 もず回 りが失更 があ効新 るさ時 るせに る更 心新	特 に 決 め て い な い	知や自 ら内主 な容返 いに納 つ制 い度 ての よ存 く在	そ の 他	無 回 答
全 体		1,258	1.4	3.1	41.0	2.8	45.7	0.2	4.0	1.8
性別	男 性	739	1.2	3.1	39.1	2.6	49.7	-	3.5	▲ 0.8
	女 性	519	1.7	3.1	43.7	3.1	▲ 40.1	0.4	4.6	3.3
本人 年 齢 別	60～64歳	303	-	-	▲ 31.7	▲ 0.3	59.7	0.3	5.3	2.6
	65～69歳	326	0.9	1.8	37.7	1.8	52.8	-	4.0	0.9
	70～74歳	317	1.9	3.2	46.4	3.5	▲ 39.7	-	3.8	1.6
	75～79歳	199	1.5	6.5	50.8	3.0	▲ 32.2	0.5	3.0	2.5
	80～84歳	81	4.9	6.2	48.1	8.6	▲ 27.2	-	3.7	1.2
	85～89歳	26	7.7	15.4	38.5	11.5	26.9	-	-	-
	90歳以上	6	-	16.7	-	16.7	50.0	-	-	16.7

本人の現在の職業別にみると、「特に決めていない」は民間企業被用者で高くなっている。

「自主返納する心づもりがあるが、返納時期は決めていない」は自営者の商工サービス業、無職で、「次回の更新時に更新せず、失効させる心づもりがある」は無職で、それぞれ高くなっている。

〈図表 I - 28〉

〈図表 I - 28〉 免許証の返納意向 [本人職業 (現在) 別]

(単位: %)

		N	る納1 す年 る以 心内 づに も り自 が主 あ返	る納3 す年 る以 心内 づに も り自 が主 あ返	期り自 はが主 決あ返 める納 てがす い、る な返心 い納づ 時も	づせ次 もず回 り、の が失更 あ効新 るさ時 せに る更 心新	特に決 めてい ない	知や自 ら内主 な容返 いに納 つ制度 いで の存 く在	そ の 他	無 回 答
全 体		1,258	1.4	3.1	41.0	2.8	45.7	0.2	4.0	1.8
本人 職業 (現在) 別	自 営 者	151	-	1.3	41.7	0.7	51.0	-	4.0	1.3
	農 林 漁 業	19	-	-	▲10.5	-	78.9	-	10.5	-
	商 工 サ ー ビ ス 業	100	-	1.0	51.0	1.0	44.0	-	3.0	-
	自 由 業	32	-	3.1	31.3	-	56.3	-	3.1	6.3
	常 雇 被 用 者	198	0.5	▲0.5	▲33.8	-	60.1	0.5	3.5	1.0
	公 務 員	36	-	-	38.9	-	55.6	-	2.8	2.8
	民 間 企 業 被 用 者	162	0.6	0.6	▲32.7	-	61.1	0.6	3.7	0.6
	非 正 規 社 員	132	-	3.0	41.7	1.5	47.7	-	4.5	1.5
	派 遣 社 員 ・ 契 約 社 員	33	-	3.0	39.4	-	51.5	-	6.1	-
	パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	99	-	3.0	42.4	2.0	46.5	-	4.0	2.0
無 職	560	1.8	4.1	44.5	4.1	▲39.5	0.2	4.6	1.3	
そ の 他	15	-	-	33.3	6.7	53.3	-	6.7	-	

客観的健康状態別にみると、「3年以内に、自主返納する心づもりがある」は、大いに差し支えあり層で高くなっている。一方、「自主返納する心づもりがあるが、返納時期は決めていない」は、ほんの少し差し支えあり層で高くなっている。〈図表 I - 29〉

〈図表 I - 29〉 免許証の返納意向 [客観的健康状態別]

(単位: %)

		N	る納1 す年 る以 心内 づに も り自 が主 あ返	る納3 す年 る以 心内 づに も り自 が主 あ返	期り自 はが主 決あ返 める納 てがす い、る な返心 い納づ 時も	づせ次 もず回 り、の が失更 あ効新 るさ時 せに る更 心新	特に決 めてい ない	知や自 ら内主 な容返 いに納 つ制度 いで の存 く在	そ の 他	無 回 答
全 体		1,258	1.4	3.1	41.0	2.8	45.7	0.2	4.0	1.8
客 観 的 健 康 状 態 別	差 し 支 え な し	623	1.1	2.4	40.3	2.9	47.2	0.2	4.5	1.4
	ほんの少し差し支えあり	426	1.4	3.8	44.8	2.3	42.5	0.2	3.3	1.6
	差 し 支 え あ り	153	2.0	3.3	37.3	3.3	49.0	-	3.3	2.0
	大いに差し支えあり	27	3.7	11.1	▲22.2	3.7	48.1	-	3.7	7.4

調査方法が異なるため、単純に比較できないが、40～50歳代の中年層調査と比べると、中年層では「特に決めていない」が82.2%を占めている点が、60歳代以上と大きく異なる。中年層の自主返納する心づもりがある人のうちでは「返納時期は決めていない」が11.7%と最も多くなっている。

〈図表 I-30〉

〈図表 I-30〉 免許証の返納意向 「中年層調査」との比較：参考

(単位：%)

